

メディア・ソフト研究会 開催要綱（案）

1 目的

情報通信技術の発達により、ブロードバンド化やモバイル端末の普及が進み、メディアの特性を生かした消費者生成型メディアの発達や映画やテレビ番組などの大容量・高画質な映像コンテンツがネットワークを通して利用されるなど、メディア・ソフトを取り巻く環境が変化している。本研究会では、新たな市場を含めたメディア・ソフト市場の現状や範囲、1次流通、マルチユースの流通構造等の実態に関する検討を行うとともに、メディア・ソフト市場の将来を展望することにより、メディア・ソフト市場の発展に向けた課題等を明らかにすることを目的とする。

2 名称

本研究会は、「メディア・ソフト研究会」と称する。

3 検討事項

- (1) メディア・ソフト市場の現状及び市場の範囲について
- (2) メディア・ソフトの1次流通、マルチユースの流通構造及び分類について
- (3) メディア・ソフト調査の利用量に関する計測単位について
- (4) メディア・ソフト市場の将来展望について
- (5) その他

4 構成及び運営

- (1) 本研究会は、情報通信政策研究所長の研究会として開催する。
- (2) 本研究会の構成員は、別紙のとおりとする。
- (3) 本研究会には座長及び座長代理を置く。
- (4) 座長は、研究会構成員の互選により定め、座長代理は研究会構成員の中から座長が指名する。
- (5) 座長は、本研究会を招集し、主宰する。
- (6) 座長代理は、座長を補佐し、座長が不在のときは、座長に代わって本研究会を招集し、主宰する。
- (7) 研究会は、必要があると認めるときは、構成員以外の者の出席を求め、意見を聞くことができる。
- (8) 本研究会の公開、会議資料及び議事要旨の取扱いについては、別に定めるとおりとする。
- (9) その他、本研究会の運営に必要な事項は、座長が定めるところによる。

5 開催時期

本研究会の開催期間は、平成21年11月から平成22年3月を目途とする。

6 庶務

本研究会の庶務は、総務省情報通信政策研究所調査研究部が行う。

「メディア・ソフト研究会」委員名簿

(敬称略、五十音順)

- 雨宮 俊武 KDDI株式会社理事 コンシューマ商品統括本部 コンテンツ・メディア
本部長
- 市川 健 エイベックス・グループ・ホールディングス株式会社 契約管理部長
- 馬野 耕至 株式会社読売新聞東京本社メディア戦略局専門委員
- 音 好宏 上智大学文学部新聞学科教授
- 神谷 寿彦 ヤフー株式会社メディア事業統括本部 メディアビジネス本部長
- 川崎 由紀夫 株式会社テレビ東京アニメ局アニメ事業部長
- 長田 三紀 特定非営利活動法人東京都地域婦人団体連盟 事務局次長
- 福田 淳 株式会社ソニー・デジタルエンタテインメント・サービス代表取締役社長
- 松原 健二 コーエーテクモホールディングス株式会社代表取締役社長
- 三友 仁志 早稲田大学国際学術院アジア太平洋研究科教授
デジタル・ソサエティ研究所長
- 和田 仁 株式会社電通 電通総研所長